

明けましておめでとうございます。いよいよ平成30年の幕開けです。気持ちを新たにして、今年1年を頑張りましょう。「終わりよければすべてよし」ということわざがあります。英語で言うと、「All is well that ends well.」結果さえ良ければ、全部良かったということになります。という意味です。終わりが大切ですが、スタートも肝心です。みんながよいスタートが切れることを切に願っています。

いじめSTOP愛顔の子どもフォーラムに参加

12月16日（日）に砥部町文化会館で開催された「いじめSTOP愛顔の子どもフォーラム」に、本校の人権委員が参加しました。愛媛県内の小・中・高校生が集まったの大会で、全体会では、松山北高校ダンス部によるダンスパフォーマンス、東中南予地区各1校が「チームえひめで、いじめSTOP」のテーマに基づいた実践報告を行いました。分科会では、テーマに沿って意見交換を行い、いじめを防ぐための「いじめSTOP宣言」を完成しました。全体会で披露され、全員で朗読しました。最後に、いじめSTOPソング「愛顔のために」を合唱しました。以下に生徒の感想を紹介합니다。



★ ダンスパフォーマンスに感動した。ダンスでいじめを表現していた。分科会では、グループに分かれていじめを防ぐための1つのテーマについて話し合った。私はあまりしゃべることができなかったけど、いろいろな意見を聞くことができたし、いじめSTOP宣言の作成に参加できて良かった。（2年生女子）



★ ダンスパフォーマンスでは、いじめをする人、されている人を再現していた。一切声を出さずに体全体を使って、いじめの苦しさや辛さなどが伝わってきた。改めて、いじめは絶対にやっとならない、見ている方もそんな状況を見たら助けるなどの行動をとりたかった。分科会では、小・中・高校生がいじめ防止について考え意見を出し合い、自分たちがどのように日々を過ごせばいいかを考えることができた。（2年生男子）

人権教育集会を開催

12月19日（火）に本校体育館において、人権教育集会を開催しました。本校では生徒人権委員会が発足してから、人権委員が「手作り」の形式でこの人権教育集会を行ってきました。この伝統を受け継ぎ、今回もみんなで力を合わせて準備をし、発表しました。



《人権作品の表彰》

人権ポスターの部

右の3名のみなさんの作品が優秀作品に選ばれました。いずれも県が主催する「平成29年度人権尊重の意識を高めるためのポスター展」に出品し、田丸さんの作品がみごと入選作品に入選作品に選ばれました。田丸さんの作品は大洲市の2018年人権カレンダーにも採用されました。



1年2組
田丸 結菜さん



1年2組
谷岡 愛美さん



1年1組
淵上 淳乃祐さん

人権作文の部

以下の6名のみなさんの作品が優秀作品に選ばれました。

「ハンセン病の差別」
「小さな人権」
「ラインいじめについて」

1年1組 矢野 翔也さん
2年2組 松本 優衣さん
2年2組 山本 日菜さん

「障がいの何がいけない」
「SNSと人権」
「同和問題と向き合う」

3年2組 新口 瑠衣さん
3年2組 徳田 未来さん
3年2組 濱田 夏希さん

人権標語の部

以下の10名のみなさんの作品が優秀作品に選ばれました。
西田さん、東照さん、井上さんの作品は、大洲市の2018年人権カレンダーに採用されました。

「日頃から 感謝の気持ち 伝えよう」	3年2組	徳田	未来さん
「イジメの芽 まかぬ種なら 咲かぬ花」	1年1組	谷本	優介さん
「何気なく 気遣う心が 思いやり」	3年2組	井上	里玖さん
「考えて あなたの行為 レッドカード」	3年1組	宮田	昌弘さん
「無関心 それがいじめの 第一歩」	1年2組	東照	駿斗さん
「スマイル Smile 笑顔」	2年2組	田丸	爽さん
「広げよう 笑顔・優しさ・思いやり」	1年1組	兵頭	綾斗さん
「気付くべき すべての命は 皆平等」	3年2組	木元	潤さん
「打ち明けて ナイスな笑顔 あなたにも」	1年2組	島	菜々子さん
「気づこうよ 聞こえぬ叫び 見えぬ傷」	1年1組	西田	さくらさん

表彰された作品はいずれも、人権問題に対する鋭い感性と高い問題意識に基づいたすばらしい作品でした。表彰されたみなさん、おめでとうございます。人権作文を発表された濱田さん、新口さん、ありがとうございました。

《全国高校生集会・愛媛県友の集いの報告》

今年是人権委員4名が、8月19日(土)、20日(日)に群馬県で行われた全国高校生集会・愛媛県友の集いに参加しました。差別の現実を知り、人権問題について多くのことを学ぶことができました。以下に、人権教育集会の生徒の感想をいくつか紹介します。



- ★ 始まる前に合唱の音楽が流れていた。いい歌声で、卒業しちゃうけど、全校であの曲を合唱できたらいいなと思った。(3年生女子)
- ★ 人権作品は、人が前向きになったり、がんばれる言葉が出てきて、みんなの考えたものはすごくいいなと思った。(1年生女子)
- ★ 大農にきて初めて人権標語が選ばれて表彰してもらえて、すごく嬉しかった。また、人権カレンダーにも載るので楽しみだ。(3年生女子)
- ★ 人権作文を聞いていると、なるほどなと思ったり、いつもの自分の行動を見直さなければいけないなと思ったりするところもあった。(2年生男子)

- ★ 今回は人権作文を発表する形で参加することができた。終わった後に「作文、良かったよ。」と声をかけていただいた。少しでも多くの人の心に伝わったのなら本当に良かったなと思った。(3年生女子)
- ★ 群馬県に行った4人の発表では、普段体験することができないことなど貴重な体験をしていて、私も行ってみたいと思った。(1年生女子)



- ★ 今回の集会で人権委員はこんな活動をしているんだと活動の内容を知ることができた。(1年生男子)



- ★ 人権委員会の報告を聞いて、私もそういった集会に参加して、少しでも差別やいじめをされた人たちの力になりたいなと思った。(2年生女子)
- ★ 県外の人に出会い、人権について話ができるなんて、うらやましいなと思った。私も他県の人と交流して人権の体験話を聞きたい。(1年生女子)
- ★ 人権委員は、自分たちが知らない間にこういうことをしていたんだと知ることができた。(3年生女子)
- ★ 中学校でこれまで聞いてきた人権集会などど比べて、レベルが違うなと感じた。(1年生男子)



- ★ 「人権集会、あー、つまらんのやな〜。ねようかな〜。」と思っていた。しかし、「どれも勉強になることだし、絵すごいな〜とか、標語どれもいい。」とか考えていたら、あっという間に60分経っていた。来年も楽しみにしています。(2年生女子)

- ★ 今年の集会の内容は去年のより話が簡単でわかりやすかったが、自分に知識という差別をなくすための武器がしっかり身についてきているのかなと思った。(3年生男子)

- ★ 年に何回かこうやって人権教育集会を開くことで、みんなが思い出して部落問題や自分たちのクラスのこととか、友達や家族のことを真剣に考えることができると思う。その日だけでもいいから、一人でも多くの人がいじめや差別を持って人の気持ちを分かっしてほしい。(3年生女子)

(人権教育課 尾田)



